

■ドイツ：2015年の電力需要家の供給停止件数は若干減少

2017年3月23日付業界紙によると、電気料金不払いによる2015年の供給停止件数は33万1,272件で、前年（35万1,802件）より減少した。この数字は議会での左翼党からの質問に対し政府が明らかにしたもの。一方、ガスの供給停止件数は43,626件（2014年351,802件）であった。データは、系統運用会社に対するアンケート調査が基となっている。2015年に送付された供給停止警告状は、電力で628万2,975通、ガスで128万4,670通、警告状における平均未集金額は、電気で119ユーロ、ガスで123ユーロとなっている。2016年の数値は、連邦系統規制庁発行の次の市場調査報告書で発表される予定である。